

フィールドレポーター交流会

# 水辺の貝を調べてみよう

1998年3月1日(日)



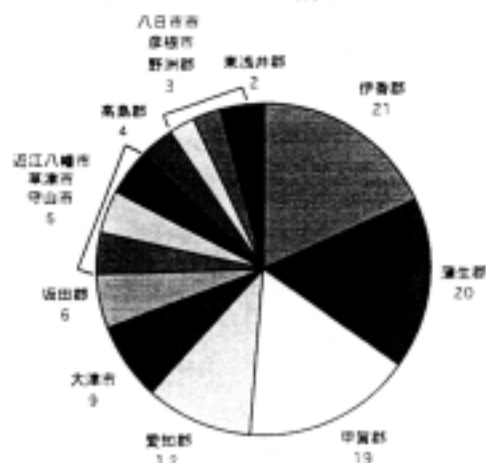
オバエボシガイ

滋賀県立琵琶湖博物館

## 多くの貝が見つかりました！

貝類の調査では、51名のレポーターから約120件の貴重な情報をいただきました。調査は1997年5月7日から8月22日の間に滋賀県北部・東部を中心に82カ所で行われ19種類の貝が確認されました。琵琶湖をとりまく河川や水田にはおよそ30種類の貝類が生息していますから、その63%ほどが今回の調査で見つかったこととなります。

調査地点別の情報件数



\*フィールドレポーター便りでは21種類確認されたとしていましたが、誤同定と考えられる種類を今回は数えませんでした。

## 希少貝類もみつかりました！

藤田増治さんからいただきました報告の中に、オバエボシガイとカタハガイが含まれていました。この2種は、滋賀県はもとより全国的にも減少している種類です。この2種類がすんでいる木之本町は、まだ自然が豊かなところなのでしょう。これからもその自然を守り続けたいものです。

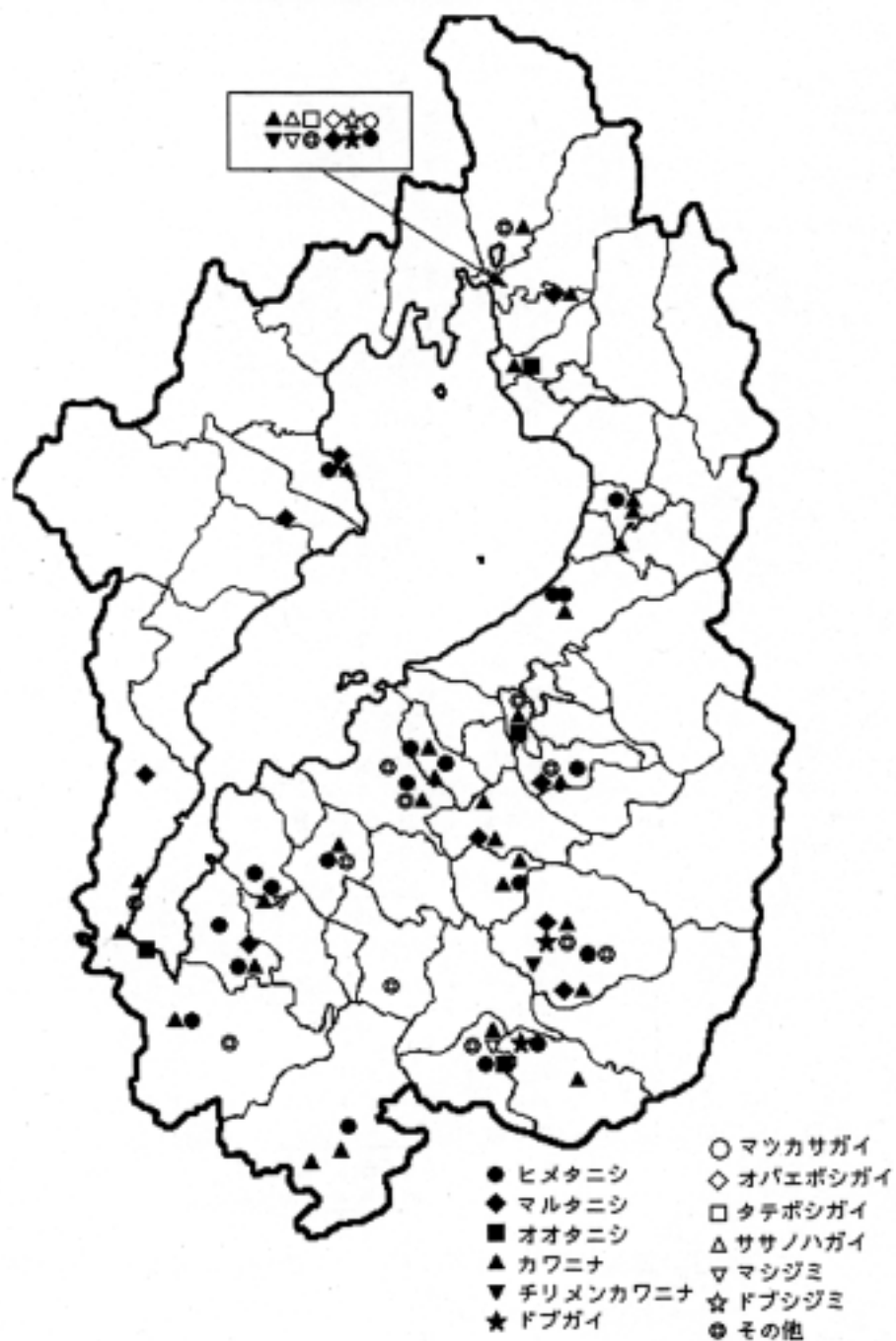


カタハガイ



オバエボシガイ

## 調査場所と確認された貝類



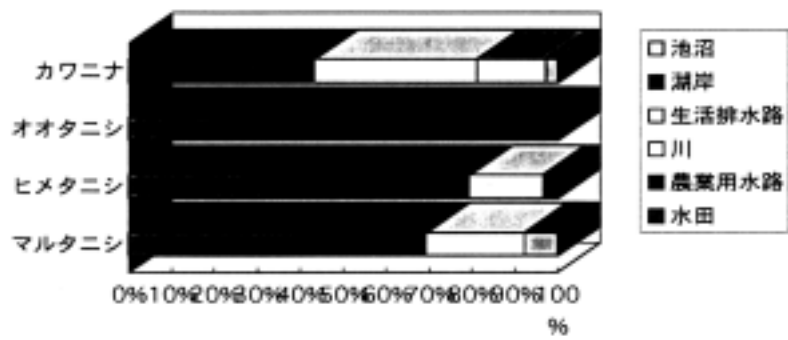
## 滋賀県の淡水産貝類リスト

和名	琵琶湖		備考	琵琶湖		備考
	瀬田川	水田		瀬田川	水田	
(巻貝)						
タニシ科				サカマキガイ科		
1.ナガタニシ			固有種	<b>32.サカマキガイ</b>		移入種
<b>2.オオタニシ</b>				ヒラマキガイ科		
<b>3.マルタニシ</b>				33.ヒラマキミズマイマイ		
<b>4.ヒメタニシ</b>				34.カドヒラマキガイ		固有種
リンゴガイ科				35.ヒロクチヒラマキガイ		固有種
5.スクミリンゴガイ				36.ヒラマキガイモドキ		
ミズシタダミ科				37.カワネジガイ		絶滅危惧種
6.ピワコミズシタダミ			固有種	38.ヒダリマキモノアラガイ		絶滅危惧種
エゾマメタニシ科				カワコザラガイ科		
<b>7.マメタニシ</b>				<b>39.カワコザラガイ</b>		
トウガタカワニナ科				40.スジイリカワコザラガイ		
8.ヌノメカワニナ			移入種	(二枚貝)		
カワニナ科				イシガイ科		
<b>9.カワニナ</b>				41.イシガイ		
<b>10.チリメンカワニナ</b>				<b>42.タテボシガイ</b>		固有種
11.クロダカワニナ				<b>43.ササノハガイ</b>		固有種
12.ヤマトカワニナ			固有種	44.オトコタテボシガイ		固有種
13.ハペカワニナ			固有種	<b>45.マツカサガイ</b>		
14.タテヒダカワニナ			固有種	<b>46.オバエボシガイ</b>		
15.イボカワニナ			固有種	47.イケチョウガイ		固有種
16.モリカワニナ			固有種	48.メンカラスガイ		固有種
17.カゴメカワニナ			固有種	<b>49.ドブガイ</b>		
18.ナカセコカワニナ			固有種	50.マルドブガイ		固有種
19.クロカワニナ			固有種	51.オグラヌマガイ		固有種
20.フトマキカワニナ			固有種	<b>52.カタハガイ</b>		
21.タテジワカワニナ			固有種	シジミガイ科		
22.オオウラカワニナ			固有種	<b>53.マシジミ</b>		
23.タケシマカワニナ			固有種	54.セタシジミ		固有種
24.シライシーカワニナ			固有種	ドブシジミ科		
25.ナンゴウカワニナ			固有種	<b>55.ドブシジミ</b>		
26.ホソマキカワニナ			固有種	56.ピワコドブシジミ		固有種
モノアラガイ科				マメシジミ科		
<b>27.モノアラガイ</b>				57.カワムラマメシジミ		固有種
28.オウミガイ			固有種	58.ミズウミマメシジミ		
29.コシダカヒメモノアラガイ			移入種	<b>59.マメシジミ</b>		
30.ヒメモノアラガイ				イガイ科		
31.ハブタエモノアラガイ			移入種	<b>60.カウビバリガイ</b>		

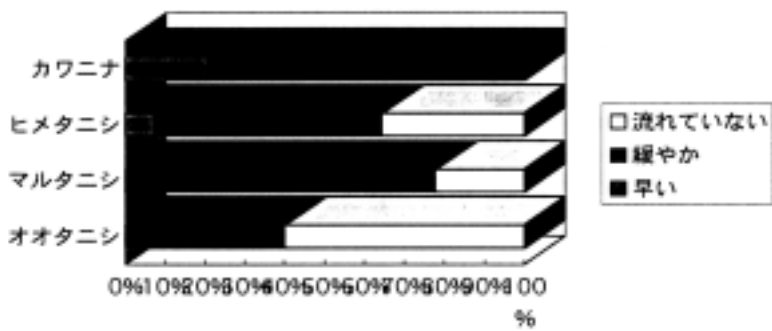
**太字**は、今回の調査でフィールドレポーターの皆さんが確認した貝類。

(合計 19 種類)

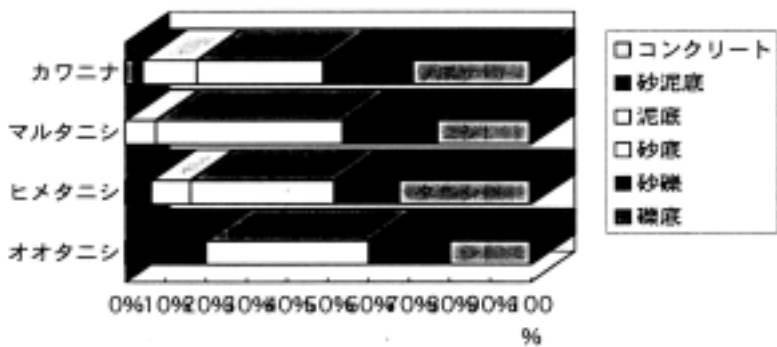
生息場所とカワニナ・タニシの関係



水流とカワニナ・タニシの関係



底質とカワニナ・タニシの関係



## 淡水産貝類の地域による呼称

カワニナ			
カワニナ・カワタニシ	(信楽町多羅尾)	ドブガイ	
ニイラ	(高月町井口)	ダブガイ	(日野町上野田)
ニイラ	(木之本町黒田)	ドロガイ	(木之本町黒田)
イナ	(日野町上野田)	オパェポシガイ	
タニシ	(信楽町)	ドロガイ	(木之本町黒田)
カワニナ・イナ	(野洲町小篠原)	ササノ、ガイ	
コヒナ	(彦根市戸賀町)	ドロガイ	(木之本町黒田)
マノレタニシ		オトコタテポシガイ？	
ツブ	(木之本町黒田)	ドロガイ	(木之本町黒田)
ヒメタニシ		マツカサガイ	
ツブ	(木之本町黒田)	ドロガイ	(木之本町黒田)
タニシ	(八幡市鷹飼町)	カタハガイ	
タニシ	(八幡市西庄)	ドロガイ	(木之本町黒田)
カワニナ・イナ	(野洲町小篠原)	タテポシガイ	
ニナ	(茄生町源平溜)	ドロガイ	(木之本町黒田)
ニナ	(蒲生町上大塚)	イケチョウガイ？	
マメタニシ？		ドロガイ	(木之本町)
カワニナ・イナ	(野洲町小篠原)		
？は種を同定する必要があると思われるもの			

貝の呼称(地方名)についてご報告いただきました結果は以上のとおりです。

淡水の貝は一部の種類を除き、私たちの生活の中であまり登場しません。

そのため、種類区別した呼称がないことがあります。今回の結果からも、カワニナなどよく目につく種類には複数の呼称がありますが、二枚貝など泥に潜って目につかないものには、種類を区別した呼称がないことが分かります。

# 水辺の貝を調べよう

第 2 回目のフィールドレポーター調査項目は、「水辺の貝」です。皆さん、ふるって情報をお寄せ下さい!!

送り先: 〒525 草津市下物町 1091 番地  
滋賀県立琵琶湖博物館  
交流センター科「フィールドレポーター」係

## 水辺にすむ貝

水辺にすむ貝といってまず最初に思い浮かぶ種類は、タニシやカワニナ、そしてシジミといったところでしょうか。滋賀県内でみられる淡水の貝は 60 種類、これだけ多量の淡水の貝がすんでいるところは国内では他にはありません。滋賀県は淡水にすむ貝類の宝庫なのです。

今回の調査では、かならず調査で「タニシ」、できれば調査で「タニシ以外の貝」を調べようと思います。滋賀県では、一口にタニシといっても、オオタニシ・マルタニシ・ナガタニシ・ヒメタニシの 4 種類が生息しています。これらのタニシをよく観察してみると、環境により自分たちのすみ場所が決まっていることが分かります。また、「できれば調査」を実行していただければ、さらに他の種類をも含めた、環境と貝の関係を理解することができるでしょう。

それでは、注意する点をよく守って楽しい調査を行いましょう。

## 調査を行なうにあたっての注意！

1. 水辺には思わぬ危険が待ちかまえていることがあります。子供だけの調査は行わないで下さい。
2. 水田はお百姓さんが大事にお米を育てているところです、水田の中には入らないようにしましょう。
3. 市街地を流れる水路には、空き缶や割れたビンなどが散乱していたり、底がすべりやすくなっています。手や足を傷つけたり、こけたりしないよう十分注意しましょう。少しでも危ないと思ったら、調査は中止して下さい。

### 調査の場所

ふだん生活しているところの近くに、水田や小川などありませんか。市街地では生活排水路などでも結構です。よく見てみると小さな貝類がそこにすんでいます。また、琵琶湖の湖岸にでてみると、石の表面にたくさん貝がくっついています。注意することを守って調査場所を探して下さい。

### 調査に必要な持ち物

貝の種を調べるためのテキストと、すぐに書き込みができるように、調査用紙を持って行って下さい。調査用紙がない場合は、その場所をよく覚えておいて、貝をビニール袋や空きビンに入れて持ち帰り、よく観察して調査用紙に記入して下さい。

### 調査用紙

調査の結果は、同封の調査用紙に記入して下さい。調査用紙には「かならず調査」と「できれば調査」が各 1 枚ずつあります。種類がわからない場合は、だろうな？では決めないで、できるだけ詳しくスケッチをするか、写真を撮って送って下さい。



## 調査用紙に記入する場合の注意

採集地点が少しでも異なれば、別の調査用紙に記入して下さい。例えば水田で採集したのち、すぐその横の水路で採集した場合は、別の用紙に記入して下さい。

タニシとそれ以外の貝を見つけたら「かならず調査」と「できれば調査」の2つの調査用紙に記入して下さい。

タニシが見つからなくて、ほかの貝が見つかった場合は、「できれば調査」の調査用紙にだけ必要事項を記入して下さい。

### 送っていただくもの

調べた調査場所ごとに

「かならず調査」調査用紙 1枚

「できれば調査」調査用紙 1枚

貝のスケッチまたは写真

\*「できれば調査」とスケッチ・写真は必ずしもお送りいただくなくても結構です。

**この調査のしめきりは8月31日(日)(必着)です。**



## 水のようす

- |     |            |              |            |
|-----|------------|--------------|------------|
| にごり | 1. にごっていない | 2. すこしにごっている | 3. にごっている  |
| 流れ  | 1. はやい     | 2. ゆるやか      | 3. 流れていない  |
| 臭い  | 1. 臭いはしない  | 2. 少し臭いがする   | 3. 嫌な臭いがする |

貝の他に確認でき水生生物（例：アメリカザリガニ）

採集したタニシにその地域での呼び名があれば書いて下さい

採集場所の見取り図を書いて下さい

お名前

登録番号：

( )番目の場所でみつけたタニシの調査用紙です。



見つけた場所:

1. 水田      2. 農業用水路      3. 川      4. 生活排水路      5. 湖岸  
6. 池沼      7. その他( )

見つけた場所の低質のようす:

1. れき底      2. 砂れき底      3. 砂底      4. 泥底      5. 砂泥底  
6. コンクリート      7. その他( )

見つけたときの貝のようす:

1. 水虜をはっていた      2. 泥の中に済っていた  
3. 岸に打ち上げられていた      4. 水路の壁にくっついていた  
5. その他( )

水のようす

- にごり      1. にごっていない      2. 少しにごっている      3. にごっている  
流れ      1. はやしい      2. ゆるやか      3. 流れていない  
臭い      1. 臭いはしない      2. 少し臭いがする      3. 嫌な臭いがする

貝の他に確認できた水生生物 (例: アメリカザリガニ)

採集した貝にその地域での呼び名があれば書いて下さい

採集場所の見取り図を書いて下さい

お名前

登録番号:

( )番目のタニシ調査用紙と同じ場所で採集しました。

タニシを採集していない場合は、( )内は空白にしておいて下さい